

# 人物誌 (た～と)

た	名前	概要
たいら・こうすけ	平浩介	広島県議会議員、副議長
だいらく・かせつ	大楽華雪	書家
たかがき・ひさたろう	高垣久太郎	広島県会議員、神辺町長
たかしま・へいざぶろう	高島平三郎	教育者、心理学者、著述家
たかた・きょうう	高田杏塙	福山藩士、日本画家
たかはし・ぎしょう	高橋義章	陸軍中将
たかはし・さだお	高橋貞夫	陸軍中将、造兵本廠長
たかはし・としお	高橋利男	広島農業短期大学学長
たかはし・のりゆき	高橋令之	広島県教育長、神辺町長
たかはし・ひとし	高橋等	衆議院議員、法務大臣
たかやま・まさよし	高山正義	福山誠之館校長(第28代)
たき・みつお	瀧光夫	建築家、福山大学教授、工学博士
たきがわ・とみお	瀧川富夫	広島県立福山誠之館高等学校 PTA 会長
たきがわ・もとゆき	滝川元之	福山誠之館高等学校事務長、福山誠之館同窓会事務局長
たぐち・とらのすけ	田口虎之助	福山誠之館校長(第6代)
たけうち・やすお	竹内康夫	岡山県教育長
たけだ・くにたろう	武田邦太郎	参議院議員、新農政研究所所長
たけだ・こうじ	竹田浩二	広島県議会議員、弁護士、福山誠之館同窓会副会長
たけだ・へいのすけ	武田平之助	福山藩士、藩校誠之館文武掛、集議院議員、検事・判事
たけだ・やすのすけ	武田安之助	福山誠之館校長(第4代)

たけつ・よしお	竹津宜男	演奏家、札幌交響楽団事務局長
たけつる・たけし	竹鶴威	ニッカウヰスキー株式会社社長
たさか・やすくに	田坂寧邦	尾道市長(第15代)
たていし・さだお	立石定夫	福山市長、弁護士、歴史著述、茶道家
たておか・ぶんぞう	楯岡文蔵	誠之館教師、福山教育義会幹事
たなか・たかし	田中喬	京都大学教授、建築家
たなか・れんぞう	田中簾三	福山誠之館教師
たなべ・りょういち	田邊領一	福山誠之館校長(第15代)
たにもと・うまたろう	谷本馬太郎	海軍中将、佐世保鎮守府司令長官
たにもと・こうじ	谷本弘次	洋画家
たむら・きさく	田村喜作	福山誠之館校長(第10代)
たむら・たくじ	田村卓二	福山誠之館教師、福山誠之館同窓会事務局長
<b>ち</b>	<b>名 前</b>	<b>概 要</b>
ちからいし・さだかず	力石定一	経済学者、法政大学教授
ちば・きゅうぞう	千葉久三	福山誠之館教師、東京国際大学教授、日本体育協会理事
ちば・きんすけ	千葉金助	日本鉱業株式会社専務、福山誠之館東京同窓会幹事長
<b>つ</b>	<b>名 前</b>	<b>概 要</b>
つじかわ・とただ	辻川利正	広島高等裁判所判事
つちおか・みつろう	土岡光郎	教師、津之郷村村長、広島県議会議員
つやま・よしみち	津山義道	幕末から明治期の医師に

		して書家、「誠之館之記」を揮毫
て	名 前	概 要
てらち・きょうへい・しゅうり	寺地強平(舟里)	藩校誠之館教授、福山同仁館病院の院長兼教授
と	名 前	概 要
とくなが・いわお	徳永巖	八重洲ブックセンター社長
とくなが・みつあき	徳永光昭	広島県議会議員、弁護士
とくなが・ゆたか	徳永豊	弁護士、福山市長、画家
とど・さぶろう	百々三郎	福山藩士
とねがわ・ひろし	利根川浩	福山誠之館校長(第2代)
とねがわ・もりさぶろう	利根川守三郎	工学博士
とひ・よねゆき	土肥米之	鳥取県・愛媛県知事、弁護士、福山誠之館同窓会会長(第5代)
とみた・しゅんいちろう	富田俊一郎	三原市長
とみなが・かんいち	富永貫一	尾道商工会議所会頭
ともたけ・まさのり	友竹正則	声楽家、童謡歌手、随筆家
とりやま・いちろう	鳥山一郎	『恕堂詩文鈔』の著者